



本来はビルダー自身のマシンとして製作されたこの一台。現在はそのスタイルに惚れ込んだ熟練あるユーザーに譲渡されたとのことだ。

## SELECTED CUSTOM MOTORCYCLE

# QLAZER

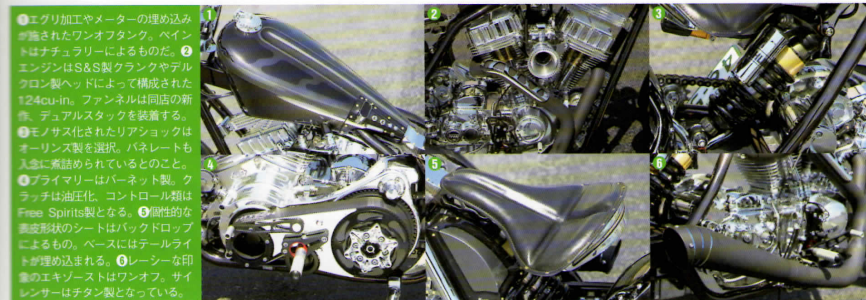
文・写真=伊藤潤一郎 text&photographs by JUNICHIRO ITO  
取材協力=セレクトッドカスタムモーターサイクル東京店 phone 03-6424-8265 <http://www.selected.co.jp>

顧客からの要望ではなく、ビルダーが自らの愛車として意志の赴くままに手を動かし、製作したカスタムマシン——そうした車両は、これまでのショップの作風と趣を変え、イメージをガラリと変えることも少なくないが、ここに紹介する一台はセレクトッドの店主、西岡竜一郎がそもそも自分の為に製作したものであるという。

高剛性なチョッパーガイズ製FXRスタイル・フレームをベースに、シートレールの形状や大径ホイール化に伴うネッ

ク角の変更などを施したこのチョッパーだが、その各部ディテールからも分かるとおり、目指したのはあくまでも機能美。S&Sやデルクロン製パーツを多様した124cu-inモーターの搭載や、レーシーなプロダクツによるセットアップは、まさにその色を強めるための必然から成る選択だという。

結果として製作途中で車体に惚れ込んだ現オーナーに譲渡することになったというこの一台だが、その姿はやはり創り手の意志を感じるもの……求めたのは革新、である。



①エグリ加工やメーターの埋め込みが施されたフロンタンク。ペイントはナチュラルによるものだ。②エンジンはS&S製クランクやデルクロン製ヘッドによって構成された124cu-in。ファンネルは同店の新作。デュアルスタックを装着する。③モリサ化されたリアショックはオーリス製を選択。ハネレートも入念に確認されているとのこと。④プライマリーはハーネット製。クランクは油圧化。コントロール類はFree Spirits製となる。⑤剛性的な形状のシートはバックドロップによるもの。ベースにはテールライトが埋め込まれる。⑥レーシーな印象のエキーストはワンオフ。サイレンサーはチタン製となっている。